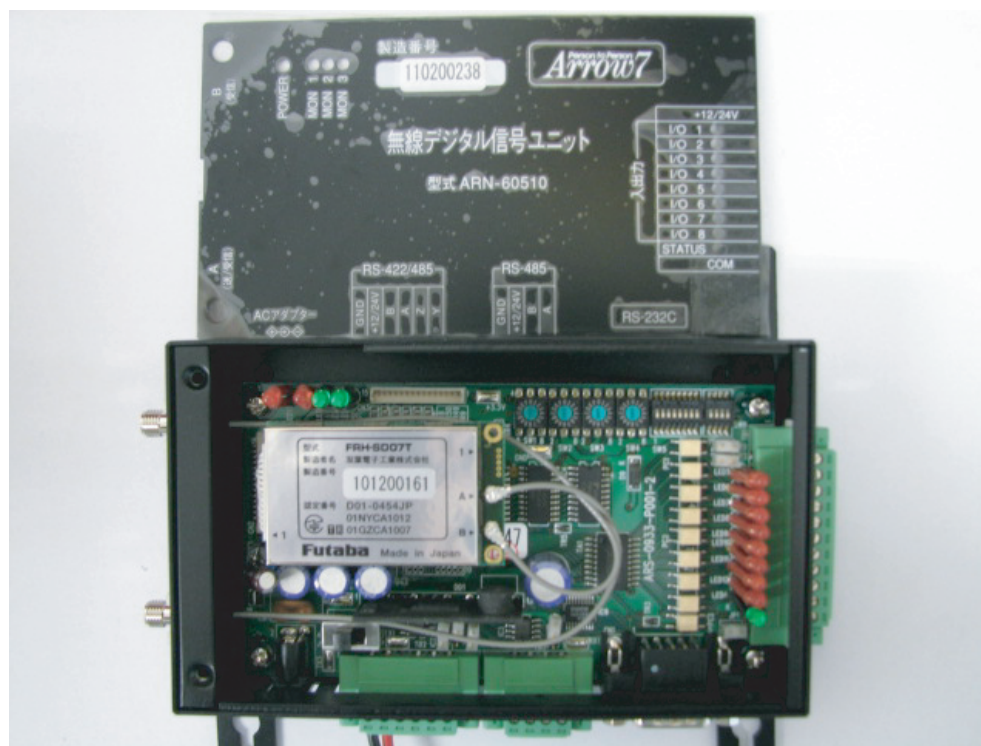


無線デジタル入出力ユニット

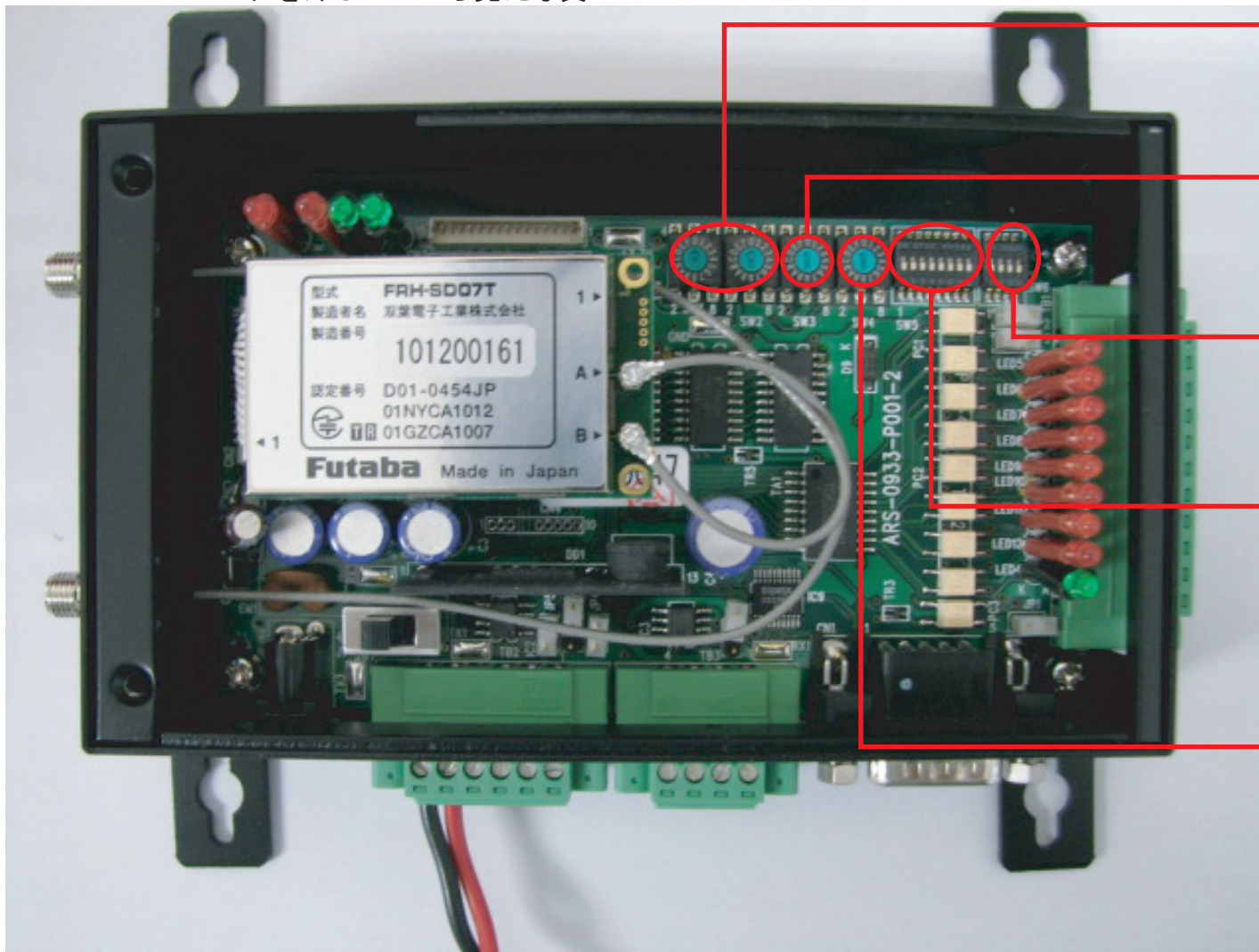
ARN-60510簡易設定説明書



■ARN-60510簡易設定説明

まず初めにARN-60510を動作させるためには各種設定項目をスイッチによって設定する必要があります。

ARN-60510の上フタを外して上から見た写真



SW1, SW2

自己ID・子機台数設定
マスター設定時→子機台数
スレーブ設定時→自分のID設定

SW3

動作モード設定
1対1、1対n等の動作設定スイッチです。

SW6

I/O入力・出力設定
接点信号の方向を設定するスイッチです。

SW5

各種設定
周波数バンド設定
マスター・スレーブ設定etc...

SW4

周波数グループ設定
2. 4GHz帯の周波数を変えるスイッチです。

各スイッチの説明

SW1, SW2 自己ID・子機台数設定

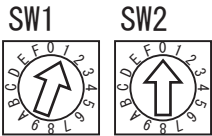
1対1の場合は自動設定のためスイッチ無効です。

1対nの場合は

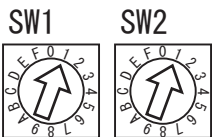
マスター設定時は“接続する子機の台数”にロータリースイッチを合わせ、
スレーブ設定時は“自己ID”にロータリースイッチを合わせます。

※SW1は下位、SW2は上位です。

(例) “1”を設定する場合SW1=“1”, SW2=“0”



“17”を設定する場合SW1=“1”, SW2=“1”



※子機の自己IDを設定する場合ID“1”から順に設定して下さい。

(例) 子機3台の場合、
スレーブ1→自己ID“1”
スレーブ2→自己ID“2”
スレーブ3→自己ID“3”

SW3 動作モード設定

1対1, 1対n使いたい用途によって設定します。

動作モード“0”→1対1通信モード
動作モード“1”→1対n拡張ユニット分散モード
動作モード“2”→1対n 1チャンネル分散モード
動作モード“3”→1対n 2チャンネル分散モード
動作モード“4”→1対n 4チャンネル分散モード
動作モード“5”→1対n データ収集モード

※わかりやすい構成図は取扱説明書に記載してあります。

SW4 周波数グループ設定

周波数バンド設定SW5-1, 5-2との組合せにより
周波数を変更出来ます。

周波数グループ	周波数 (MHz)			
	周波数バンド00	周波数バンド01	周波数バンド02	周波数バンド03
0	2402. 0	2426. 0	2450. 0	2472. 0
1	2405. 0	2429. 0	2453. 0	2475. 0
2	2408. 0	2432. 0	2456. 0	2478. 0
3	2411. 0	2435. 0	2459. 0	2481. 0
4	2414. 0	2438. 0	2462. 0	2484. 0
5	2417. 0	2441. 0	2465. 0	2487. 0
6	2420. 0	2444. 0	2468. 0	2490. 0
7	2423. 0	2447. 0	2471. 0	2493. 0

各スイッチの説明

SW5 各種設定

SW5-1 SW5-2	周波数バンド設定 P2のSW4項目の周波数対応表を参考にしてください。 周波数バンド00→SW5-1="OFF"/SW5-2="OFF" 周波数バンド01→SW5-1="ON"/SW5-2="OFF" 周波数バンド02→SW5-1="OFF"/SW5-2="ON" 周波数バンド03→SW5-1="ON"/SW5-2="ON"
SW5-3	無線通信が出来なくなった場合、ポートの状態を選択 "ON"→直前のポート状態を保持します。 "OFF"→ポートの出力をOFFにします。
SW5-4	ダイバーシティ設定(アンテナ2本使い) "ON"→ダイバーシティ受信(アンテナ2本)を行います。 アンテナをA側とB側に接続して下さい。 "OFF"→シングル受信(アンテナ1本)を行います。 アンテナをA側に接続して下さい。
SW5-5	中継機能設定 "ON"→無線通信を中継機経由でします。 "OFF"→無線通信を中継機なしで行います。
SW5-6	ポート出力論理設定 通常時は"OFF"に設定して下さい。 "ON"にすると論理が反転します。 "ON"→負論理 "OFF"→正論理
SW5-7	無効(ONしないで下さい)
SW5-8	マスター/スレーブ設定 一方の無線機をマスターに設定した場合、 もう一方はスレーブにする必要があります。 "ON"→マスター "OFF"→スレーブ

SW6 I/O入力・出力設定

接点信号の方向を設定します。
必ず相手側の無線機と対になるよう設定して下さい。
(例) マスター側1～4入力、5～8出力の場合は
スレーブ側1～4出力、5～8入力

SW	OFF	ON
SW6-1	I/O 1, 2 出力ポート	I/O 1, 2 入力ポート
SW6-2	I/O 3, 4 出力ポート	I/O 3, 4 入力ポート
SW6-3	I/O 5, 6 出力ポート	I/O 5, 6 入力ポート
SW6-4	I/O 7, 8 出力ポート	I/O 7, 8 入力ポート